

様式第3号（第7条関係）

## 会 議 録

- 1 付属機関の会議の名称  
水戸市上中妻市民センター運営審議会
- 2 開催日時  
平成29年7月6日（木）10時30分から11時30分まで
- 3 開催場所  
上中妻市民センター 集会室
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委員  
飯村 正夫, 田畑 清子, 菅野 耕司, 小林 祐一, 石井 誠二
  - (2) 執行機関  
久野 智之, 中島 幸恵
- 5 協議及び公開・非公開の別
  - (1) 平成28年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について（公開）
  - (2) 平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について（公開）
  - (3) 平成29年度上中妻市民センター事業計画について（公開）
  - (4) その他（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数  
なし
- 8 会議資料の名称  
平成29年度第1回水戸市上中妻市民センター運営審議会

## 9 発言内容

- 執行機関 平成 29 年度第 1 回市民センター運営審議会の開会を宣する。  
委員交代に伴い、委嘱状交付。
- \_\_\_\_会長 挨拶。  
議事録署名人の選出。「\_\_\_\_委員，\_\_\_\_委員」  
協議の（1）へ入る旨を宣し、執行機関に説明を求める。
- 執行機関 協議（1）平成 28 年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について説明する。  
協議（1）平成 28 年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について・・・の説明
- ・市民センター主催による事業報告（資料 2 頁①），
  - ・地区住民の会・市民センター共催による事業報告（資料 3 頁②）
  - ・地区高齢者クラブ連合会・市民センター共催による事業報告（資料 4 頁③）
- これらの各事業を、講座名や開催日、参加人数等を報告した。
- ・平成 28 年度の 4 月から 3 月末までの利用状況を、利用団体別、部屋別に集計した（資料 5，6 頁）
- \_\_\_\_議長 質疑に入る旨を宣する。
- \_\_\_\_議長 質問はないか諮り、異議なしの発言あり。（議長：承認の旨の発言）  
引き続き協議（2）（3）について、執行機関に説明を求める。
- 執行機関 協議（2）平成 29 年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標（案）について・・・の説明
- ・運営方針については、前回の運営審議会です承されたものである。今年度はこの方針に従い、運営していきたい。
  - ・重点目標については、上中妻地区住民の会を中心とした自主的な活動を支援する。町内会加入率の低下については、上中妻地区住民全体の課題として捉え、町内会への参加意識や自治意識の高揚を図る。また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開するよう努める。家庭教育学級事業については、未就学児や小学校低学年を中心とする家庭教育の支援を強化する。
  - ・地域の防災活動については、上中妻地区は上中妻地区防災会という組織が成り立っている。市民センターも避難所として連絡体制の強化をはかっている。市役所職員 3 名が指定動員という形ですぐに避難所が開設できる体制をとっている。
- （資料 7，8 頁 重点目標）

・平成 29 年度に取り組むべき具体的事業について、(仮) 定期講座連絡会については現在進展はない。

・県が家庭教育を支援する条例を制定しており、市でも重点して取り組む方針を示している。上中妻市民センターでは、小学校と連携し「子育て学習講演会」を実施するのみであるが、今年度はすでに P T A 研修委員と家庭教育事業の内容について協議を行っている。事業の運営は研修委員会が行い、市民センターは事業運営全体の調整にあたり、家庭教育学級として事業実績にする。

・人材育成、地域事業等への参加促進について、上中妻市民センターとしては様々な研修事業を通して、30 代 40 代の地域活動への参加を促したい。

(資料 1 0, 1 1 頁)

・平成 29 年度上中妻市民センター事業計画について説明

(資料 1 2 頁ア)

・平成 29 年度定期講座について、上中妻地区の受講生の割合が半分に満たないため、地区のニーズに応えた講座を考えていく。

\_\_\_\_ 議長 質疑に入る旨を宣する。

\_\_\_\_ 議長 質問はないか諮り、異議なしの発言あり。(議長：承認の旨の発言)

引き続き協議(4)について、執行機関に説明を求める。

執行機関 協議(4)その他について・・・の説明

・全市民センターに2か年計画で管理カメラをつけていく。上中妻市民センターでは設置が済んでいる。入口付近を映している。(資料 1 3 頁(4)ア)

・自転車駐輪場の屋根が外れかけていたが、工事が終了した。

(資料 1 3 頁(4)イ)

・平成 29 年度職員体制並びに予算について説明(資料 1 3 頁(4)ウ)

\_\_\_\_ 委員 録画は市民センターの開所時間のみか。

執行機関 24 時間録画されている。

\_\_\_\_ 議長 質疑に入る旨を宣する。

委員 先ほどの人材育成の話に戻るが、中学校への働きかけは市民センターからしているのか。中学校にも研修委員会があるが、市民センターからこういうものがある、ということを知れば、30 代 40 代という年代が入ってくるのではないか。自分は中学校の研修委員はしていないが、市民センターの利用という考えはなかった。そこに目を向けてもらえばこの年代は埋まってくるのではないか。

執行機関 確かに中学生の保護者を対象とした家庭教育学級は行っていなかった。今後生涯学習課、赤塚中学校などと連携して研究していきたい。

\_\_\_\_ 議長 これを機に研究してもらおうということによろしいか。

他に質問はないか諮り，異議なしの発言あり。（議長：承認の旨の発言）

\_\_\_\_議長　他に質問はないか諮り，意見がないことを確認した後，質疑を打ち切り，閉会を宣する。